

## 超希釈尿療法と転写水

2015年、2016年と2回にわたり、超希釈尿療法について、皆様にお伝えしてきました。P・M2.5や黄砂の被害が一番強いこの季節に、有効な薬もなく、苦しんでおられる方には、是非試していただきたい治療法の一つです。安全性は言うまでもなく、費用もお安く（水代くらい）自宅で作れて、慣れれば、3~5分程で出来ます。原因が特定できない時や原因が多すぎて、対処できない時には、超希釈尿療法が有効です。頻繁に飲んだり、塗布したり、眼を洗ったりしてみてください。

私は、食品添加物のグルタミン酸ナトリウムの多い物を摂りますと、痒みの強い湿疹が出るのですが、外食でグルタミン酸ナトリウムのたくさん入ったものを食べてしまいました。たまらない痒さのため大急ぎで帰り、1億倍の尿希釈液を作り、塗布した直後に痒みが無くなったのです。この効果の素晴らしさに圧倒され、迷いが吹き飛びました。非科学的と言われるものの中で、実際に効果のあるもの、副作用のないもの、費用のかからないものは、今までも取り入れて来たのだから、この療法を使わない理由は無い、と思ったのです。

難治性の多くの方にこの療法をお勧めして、効果をみてみました。きちんとやって下さっている方からは、これまでの対症療法とは明らかに違う治り方を、報告して下さるようになりました。外からではなく、体の内側から良くなってくると。治療にとりかかった方が、100人を超え、確信が持てた時に、皆様にお伝えしました。初めての方は、おたよりのバックナンバー52、65をお読みください。

一方、原因物質が特定でき、数が少ないときには、その物質の転写水を作り、飲んだり、塗布したりするのをお勧めします。アレルゲンは取り除くことが原則ですが、どうしても取り除けないものもあります。長年飼っているペットの毛や、お仕事で使っているものなどは除去が困難です。そんな場合は、原因物質をお持ちになってください。転写水を作り、その場で有効性をチェックします。ピンポイントで、よく効きます。後は、ご自宅で、同じように作って下さると良いのです。

この二つの療法は、オーリングテストと同様、現代科学、現代医学では説明ができません。非難する人は非科学的だから真実ではない、ニセ医学だ、と言います。しかし考えてみてください。科学や医学が発展するから、真実ができてくるのでしょうか。そうではないことは明らかです。まず、真実があり、それを科学や医学で説明できる範囲が次第に広がってきたのです。科学的に説明できない真実は数多くあります。この療法を、ご希望の方は、ご相談ください。

鈴木富美